

申請番号

## 他所蔵置許可申請書

令和 年 月 日

税関長殿

申請者

住所

氏名(名称及び代表権者の氏名)

関税法第30条第1項第2号の規定により下記のとおり外国貨物を保税地域外に蔵置したいので申請します。

記

※ 外国貨物の区分		外国から本邦に到着した貨物 輸出の許可を受けた貨物、運送貨物			
貨物を積んでいた又は積み込もうとする船舶又は航空機の名称又は登録記号					
同上船舶又は航空機入港の年月日					
貨物の明細	記号	番号	品名	個数	数量
貨物を置こうとする期間		自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日			
貨物を置こうとする場所					
貨物を保税地域外に置こうとする事由					
備考					

- (注) 1. 法人においては、申請者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。  
 2. この申請書は2通提出して下さい。  
 3. 保税地域外に蔵置することが許可された外国貨物については保税地域内に置かれた貨物と同様の取扱いを受けますから注意して下さい。  
 4. ※印欄は該当事項を○で囲んで下さい。  
 5. 貨物の指定地外積卸をしようとするときは備考欄に貨物の積卸期間及び場所を記載して下さい。この場合においては貨物の指定地外積卸許可申請書を提出する必要はありません。  
 6. 裏面に貨物を置こうとする場所の略図を記載して下さい。  
 7. 他所蔵置許可を受けようとする貨物については、関税法基本通達67-4-18(複数の保税地域に分散して置かれている輸入貨物の取扱い)の規定による一の輸入申告による申告を行うことはできません。

(規格A4)